

2020年12月6日

## 職員の新型コロナウイルス感染について（第一報）

12月5日（土）に済生会京都府病院の職員1名の新型コロナウイルス陽性が判明しました。

### 1. 感染者の情報

病棟勤務の看護職員1名

陽性結果判明日：12月5日（土）

### 2. 接触者への対応

#### 【患者さん】

保健所の指導のもと、患者さん1名を濃厚接触者と判断しPCR検査を行った結果、陰性を確認しました。また、念のため当該職員と接触のあった患者さんに対しPCR検査を実施し、全て陰性を確認しています。

#### 【職員】

濃厚接触者はいません。念のため当該職員と接触のあった職員に対しPCR検査を実施、現在確認中です。

### 3. 病院の対応および感染防止対策

- ・ 職員のPCR検査結果が判明するまでは、当該病棟への新規入院の受け入れを中止します。
- ・ 当該病棟以外の入院診療、外来診療、救急診療、健診は従来通り継続します。
- ・ 当院では職員のマスク着用・手指消毒など、感染防止対策を徹底し診療とケアにあたっていますが、引き続き感染防止対策を徹底します。
- ・ 今後、状況がわかり次第、速やかにホームページにてお知らせします。

このたびは患者さんやご家族、また関係各位の皆さまにはご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。職員一同、感染防止対策により一層努めてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

済生会京都府病院  
院長 吉田憲正